

# 聴覚障害者生活実態調査アンケート

## <目的>

富山県内に居住する聴覚障害者の生活、就労、コミュニケーション、情報アクセス、文化享受等についてアンケート調査及びヒヤリング調査を行い、高齢者のための社会資源、就労の環境、手話言語が使える環境、情報アクセス等について提言を行うことを目的とします。

このアンケートに回答頂いた個人情報、厳重な管理のもと、調査統計のみに使用し、他には転用しません。

なお、この調査事業は令和2年度・3年度共同募金助成事業として行っています。

このアンケートを実施するのは以下の団体です。

聴覚障害者の生活実態調査真事業委員会

社会福祉法人富山県聴覚障害者協会

富山県手話通訳問題研究会

富山県手話通訳士会

特定非営利活動法人大きな手小さな手

富山県手話サークル連絡協議会

聴覚障害者の医療を考える会

事務局 社会福祉法人富山県聴覚障害者協会

電話 076-441-7331

Fax 076-441-7305

Eメール [info@tomichokyo.or.jp](mailto:info@tomichokyo.or.jp)

以下の質問について、あてはまるものの（ ）に○をつける、または□に☑をつけてください。

質問によっては、その他（ ）など、書く欄があります。自由に書いてください。

1. 性別      ☐男      ☐女      ☐その他

2. 年齢      ☐20歳未満      ☐20歳～29歳      ☐30歳～39歳      ☐40歳～49歳  
             ☐50歳～59歳      ☐60歳～69歳      ☐70歳～

3. 聞こえない、聞こえにくくなった年齢

☐生まれつき

☐生まれてから      （ ）歳頃      ←数字を書いてください

☐分からない

4. 身体障害者手帳を持っていますか。

（ ）持っている

等級は何ですか

☐6級      ☐4級      ☐3級      ☐2級      ☐1級

（ ）持っていない

聴覚障害以外の障害がありますか

（ ）ある      身体障害者手帳      ☐言語障害      ☐肢体不自由

☐視覚障害      ☐内部障害      ☐難病

療育手帳      ☐知的障害

精神障害者保健福祉手帳      ☐精神障害

☐その他（ ）

（ ）ない

5. 今一緒に暮らしている家族の人数は何人ですか。（ ）人

このうち、あなたを入れて聞こえない人は何人ですか。（ ）人

一人暮らしの場合、何かあったときに連絡できる人がいますか。

（ ）いる      ☐家族      ☐親戚      ☐隣に住んでいる人      ☐近所の人

☐町内会の人      ☐手話サークル会員      ☐手話通訳者

☐その他（ ）

（ ）いない

6. 近所との付き合いはありますか。

- ( ) あいさつ程度                      ( ) 回覧板の受け渡し程度  
( ) 会合に参加                          ( ) 行事に参加  
( ) ほとんどない

7. あなたが受けた教育について そのすべてに☒をつけてください。

- ☐保育所      ☐幼稚園      ☐小学校    ☐小学校通級指導教室（特別支援学級）  
☐中学校      ☐中学校通級指導教室（特別支援学級）  
☐高校      ☐短期大学      ☐専門学校      ☐大学  
 ろう学校（聴覚総合支援校）  
     ☐教育相談      ☐幼稚部      ☐小学部      ☐中学部      ☐高等部  
     ☐高等部専攻科    ☐筑波技術大学

8. ろう学校から地域の小学校・中学校に進学・転校（インテグレーション）を経験した人への質問です。インテグレーションを決めた理由は何ですか

- ( ) 聞こえる人と勉強したかったから  
( ) 先生からの勧めがあったから  
( ) 親が決めたから  
( ) その他の理由 ( )

9. 協会などの会員になっていますか。いくつでも○をつけてください。

- (        ) 富山県聴覚障害者協会  
 (        ) 各市・地域のろうあ協会  
 (        ) 富山中途失聴者・難聴者友の会  
 (        ) 人工内耳友の会  
 (        ) 手話サークル  
 (        ) その他 (                                  )

10. 手話を覚えた方法について、いくつでも○をつけてください

- ( ) ろう学校で先輩や友達とのおしゃべりで自然に覚えた
- ( ) ろう学校の寄宿舎での生活の中で覚えた
- ( ) ろう学校の授業に手話を学習する時間があった
- ( ) 大学等に進学したとき手話サークルがあったので、入会して覚えた
- ( ) 社会人になって手話サークルに入会して覚えた
- ( ) ろうあ協会の行事に参加、青年部の活動などを経験して手話を覚えた
- ( ) 地域の手話奉仕員養成講習会などを受講した
- ( ) テレビの手話学習番組を見て覚えた
- ( ) インターネットにある手話のYouTube等の動画を見て覚えた
- ( ) 手話の本を買って、それを見て覚えた
- ( ) その他 ( )



14. 生活に必要な情報をどんな方法で得ていますか。いくつでも○をつけてください

15. 生活で困っていることや不安に思っていることに、いくつでも○をつけて下さい。

- 5

- ( ) 施設の利用  
( ) 災害の情報、避難  
その他 ( )

16. 健康ですか

- ( ) 健康である  
( ) まあまあ健康である  
( ) あまり健康ではない  
( ) 健康ではない

17. 現在、病院や医院（診療所・クリニック）に通院していますか

- ( ) はい      ☐ 週 1 回以上      ☐ 月 1 回      ☐ 月 2 ～ 3 回  
                 ☐ 2 ヶ月に 1 回      ☐ 3 ヶ月に 1 回  
                 ☐ その他 ( )  
( ) ない

18. 病院でのコミュニケーションはどうしていますか。使う方法すべてに☑をとけて下さい。

- ☐ 筆談する      ☐ 身振りで      ☐ 口話で  
☐ 手話通訳者を依頼      ☐ 要約筆記者を依頼。  
☐ 家族と一緒にいく。  
☐ その他 ( )

19. 病気の時困ったことがあればいくつでも○をつけてください

- ( ) 自分で病院に行けない  
( ) 自分で連絡ができない  
( ) お医者さんとの話がうまくできない。  
( ) 受付の人、看護師さんと話がうまくできない。  
( ) 医者の説明が分からない  
( ) 受付で名前をよばれても分からない。  
( ) 手話通訳を依頼したが、手話通訳してもらった話が難しかった。  
( ) 要約筆記を依頼したが、要約筆記してもらった話が難しかった  
( ) 手話通訳を依頼しにくい 理由 ( )  
( ) 要約筆記を依頼しにくい 理由 ( )  
( ) 自分の病気のことや薬について詳しく知ることができない。  
( ) 手術の時、保証人になってくる人がいない。  
( ) 困ったことはない  
( ) その他 ( )

(     ) 仕事をしていない  
(     ) 仕事をしている

☐農林漁業      ☐運輸・通信      ☐事務      ☐管理的職業      ☐販売  
☐公務員      ☐自営      ☐専門的、技術的職業      ☐サービス業  
☐技能工、製造、建設、及び労務      ☐保安職業  
☐金融・保険      ☐組合・団体  
☐その他（ ）

(     ) 正社員・正職員      (     ) 準社員      (     ) 嘱託  
(     ) パート      (     ) アルバイト      (     ) 公務員  
(     ) その他

☐手話           ☐指文字       ☐口話           ☐筆談  
☐空文字          ☐聴力活用     ☐身振り  
☐Eメール      ☐携帯電話・スマートフォンメール   ☐メモ  
☐その他（　　　）

☐手話                   ☐指文字                   ☐口話                   ☐筆談・ノートテイク  
☐空文字               ☐聴力活用               ☐身振り  
☐後でプリントまたはメールをもらう  
☐手話通訳できる人に手話通訳してもらう  
☐会社が手話通訳派遣を依頼してくれる  
☐会社が要約筆記派遣を依頼してくれる  
☐その他

( ) ある 具体的に書いて下さい。  
( )  
( ) ない

( ) 聞こえない・聞こえにくいことについてもっと理解して欲しい





27. 情報アクセス（TV、映画、交通など）について希望することは何でしょうか。いくつかでも○をつけてください

28. あなたが相談したいと思ったときや何か聞きたいときの方法はどうしていますか。いくつでも○をつけてください

29. 障害者総合支援法による福祉サービスを利用していますか。
- ( ) 利用している
- ( ) 利用したいが、どんな福祉サービスがあるか知らない
- ( ) 利用したいと思わない

31. 災害に対して必要と思うことは何ですか。いくつでも○をつけてください
- ( ) 災害情報、避難指示などが分かるようにしてほしい
  - ( ) テレビでの気象予報、災害情報などには字幕を付けてほしい
  - ( ) テレビでの気象予報、災害情報などには手話通訳を付けてほしい
  - ( ) 避難所がどこにあるか知らない。分かるようにしてほしい
  - ( ) 避難所で聞こえない・聞こえにくい人への配慮が欲しい
  - ( ) 災害支援や復興などの情報が見て分かるようにしてほしい
  - ( ) 万一のとき、手話通訳・要約筆記依頼ができるようにしてほしい
  - ( ) 遠隔手話通訳、遠隔要約筆記が使いやすいようにしてほしい
  - ( ) 避難訓練は毎年、手話通訳・情報保障付きで行って欲しい
32. 富山県聴覚障害者センターを利用していますか、いくつでも○をつけてください
- ( ) 協会の行事などで利用する
  - ( ) 映像ライブラリーを利用する
  - ( ) 相談に利用する
  - ( ) 手話通訳者派遣の依頼で利用する
  - ( ) 要約筆記者派遣の依頼で利用する
  - ( ) ほとんど行ったことがない
  - ( ) 行きにくい 理由 ( )
  - ( ) その他
33. 聴覚障害者に配慮したデイサービス「大きな手小さな手」を知っていますか
- ( ) 知っている
  - ( ) 今後利用するときにあれば利用したいと思う
  - ( ) よく知らない
34. 今後、あなたや聴覚障害の仲間が安心して暮らすために、富山県内で必要と思うことについて、いくつでも○をつけてください。
- ( ) サロンなど同じ仲間が集まって過ごせる場
  - ( ) 同じ仲間と一緒に暮らせる施設（グループホーム、老人ホームなど）
  - ( ) よく使う施設（病院、駅、商業施設など）に見て分かりやすい案内を増やす
  - ( ) 災害や事故にあったとき、いつでも安心して手話通訳や要約筆記を依頼できる
  - ( ) 24時間対応する手話通訳等派遣センター（遠隔派遣含む）
  - ( ) 暮らしや福祉・医療の相談ができる場
  - ( ) 引きこもりがちな人を連れ出してくれる支援
  - ( ) 送迎、買い物の支援
  - ( ) 聞こえや補聴器の相談ができる場

( ) 聴覚障害者と話ができる人を増やす

☐手話ができる人

☐手話ができる看護師、介護職☐手話通訳者☐要約筆記通訳者☐手話サークル会員

( ) その他 ( )

35. あなたが日常生活で困っていること、心配なこと、希望することなどを自由にお書きください

以上です。記入ご苦労様でした。ありがとうございました。